



# 自学共生



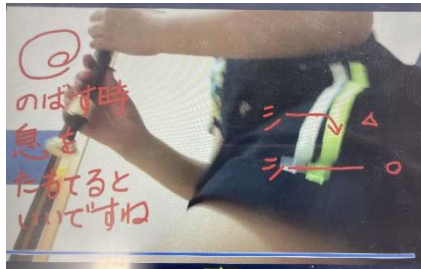
令和3年度  
校長室だより No. 3  
7月6日(火)  
青木 幸代

～ つよく やさしく ～

## 学校での学習と家庭での学習が、つながる

ある日の夕方の職員室、音楽のK先生が、タブレットの画面に見入っています。ロイロノートの提出箱に、次々と送られてくるのは、3年生のリコーダー練習の「宿題」でありました。

それぞれクリックし、手元の指使いとともに、リコーダーの音をはっきりと録音された映像を確認をするK先生曰く・・・  
学校の音楽の授業内では、どうしても全員への指導が難しい。でも、この方法なら、全ての子どもの運指や吹き方をつぶさに確かめて、フィードバックできます。うれしいです！・・・と。



それぞれの児童のがんばりを評価するとともに、「こうするともっとよくなるよ。」の励ましを添えて、児童に返信するK先生の姿は、それはそれは楽しそうでありました。

“うれしい”のは、先生方だけでないことは言うまでもありません。メッセージをもらった児童は「そうか。じゃ、もう1回練習してみよう！」という気持ちになったことでしょう。

そして何より、学校でのリコーダー合奏（←残念ながら、現時点ではほとんど実施できていないのですが。）がうんと充実すること、間違いなしです！

意欲的な個人練習（家庭での学習）が、みんなで合わせること（学校での学習）につながる。そしてまた、新たな課題意識をもって個人練習に励む・・・。家庭学習と学校での学習をこんな形でつなげることに、タブレットが大きな力を発揮していることが鮮やかに示された出来事でした。

一人一台タブレットが導入されてまもなく5か月。

タブレットを子どもたちの学びによりよく活用するための試行錯誤が続きます。めざすのは“個の学び”と学校ならではの“集団での学び”、“アナログでの学び”と“デジタルでの学び”のブレンドです。日々課題も生じますが、大きな成果が実感できることもたくさんあります。また折に触れ、ご紹介していきたいと思っています。

\*

\*

\*

## 明日は七夕

1, 2年生の笹飾りには、自分の願いや、「みんな」を、思う気持ちが、たくさん書かれています。

